

山梨県 北杜市金田一春彦記念図書館

基本データ

所在地	山梨県北杜市大泉町谷戸 3000
職員数	14人
うち司書数	8人
蔵書数	105,213冊
利用登録者数	37,934人
年間貸出冊数	77,432冊
(児童用図書貸出数 16,848冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】最新技術の導入、情報機器等の活用

【活動のねらい】

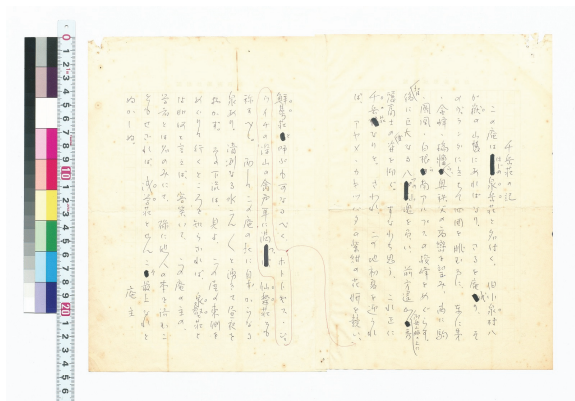
- 当館が所蔵する金田一春彦氏・平山輝男氏の手稿等紙資料と方言調査等の音声資料等の貴重な収蔵資料群の経年劣化が見られることから、資料を失わず後世に引き継いでいけるようにデジタル化した。未永く保存を行い、今後さらなる活用を図る為、デジタル化した一部をWEB上に公開。著作権等の理由により、WEB未公開のものに関しては、図書館内にて常時閲覧可能。

取組・活動の概要

- 金田一春彦記念図書館では国語学者・金田一春彦博士の蔵書など約2万点、国語学者・平山輝男博士の蔵書など7,000点余りを所蔵している。
- 所蔵する蔵書などのうち、両氏の残された直筆原稿や調査票、全国の方言を採録した音声資料など特に貴重な資料をデジタル化し、広く一般に公開した。

(1) 資料のデジタル化

- 紙資料のデジタル化: 現物資料より高画質デジタル画像を作成。対象として、直筆原稿・方言調査表・写真・講義レジュメ等。



「泉岳荘の記」原稿

- 音声資料のデジタル化: 主にリールテープよりデジタル音声データを作成。対象として、方言調査・講演録・金田一京助氏肉声等。

(2) 資料の書誌データ作成、マスキング処理

- アーカイブ資料の書誌データを作成。並びに、個人情報に係る部分のマスキング処理。

(3) 「ADEAC」へ搭載

- デジタルアーカイブシステム「ADEAC」へ、書誌データと共に、画像・音声資料を搭載。

(4) イベントの開催

- 一部資料先行公開時並びに本公開時において、デジタルアーカイブ資料を盛り込んだ事業を実施。



金田一春彦記念図書館アーカイブ TOP ページ

取組・活動の工夫や特徴

(1) 金田一春彦氏関連資料

- 日本語の方言やアクセント、辞書編纂に関わる資料に、『日本語』・『ケヤキ横丁の住人』等各種直筆原稿や、『平曲考』などに代表される音韻資料等、金田一春彦氏の残した幅広い資料群。公開点数：835件。

(2) 平山輝男氏関連資料

- 戦前の貴重な方言調査資料から、当時の方言を採録した音声資料等、氏が記した主だった方言書籍に関する資料群。公開点数：877件。

取組・活動の成果や今後の展望

- 図書館所蔵の直筆原稿や調査票、全国の方言を採録した音声資料をデジタル化することにより、資料劣化前の状態にて長期保存することが可能となった。
- また、WEB上にて資料を公開したことにより、両氏や方言に関する問合せも増加している。
- 今後は、WEB上に公開されていない資料を含め、デジタル化した資料を使用しての図書館講座の開催や、図書館所有の他資料群に関してもデジタル化並びに書誌作成を行なっていきたい。



葉書表(金田一春彦→平山輝男)



葉書裏(金田一春彦→平山輝男)